



クローバー

vol. 43

CONTENTS

- 2・3P ❖ 新年のご挨拶
- 4P ❖ 看護部技能実習生
- 5P ❖ 防災訓練
- ❖ 医療安全標語
- 6P ❖ 行事食 - おせち料理 -
- 7P ❖ 八千代さんぽ
- 8P ❖ 八千代リハビリテーション病院
看護補助者・言語聴覚士募集



一般社団法人 巨樹の会

八千代リハビリテーション病院

〒276-0015 千葉県八千代市米本1808番地

<http://yachiyo-reha.com>



院長 妻鳥 元太郎

新年おめでとうございます。国内では小康状態だったコロナ禍ですが、オミクロン株の感染拡大に神経を尖らせながらのお正月となりました。皆様は穏やかな時間をお過ごしになられましたでしょうか。さて昨年は八千代リハビリテーション病院でも、新型コロナウイルスに感染した職員や患者様が発生してしまいました。国の定める病床への患者様の転院や、あるいは転院すらできない状況下での感染拡大の制御・治療のための対応処置などに忙殺される時期がありました。患者様、ご家族様には多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを申し訳なく思っております。今年も必要な感染症予防対策を継続しつつ、地域からの期待に応えられる、患者様が笑顔で退院される、そんな感染症にも強い回復期リハビリ病院の姿をしっかりイメージして努力していく決意です。皆様方におかれましても、本年が素晴らしい1年となりますよう心からお祈りいたします。

総院長 興津 貴則

コロナ騒動に一喜一憂した令和3年が去り新たな年が始まりました。240床の運営も軌道に乗り充実したリハビリテーションが提供できるようになりました。今年アフターケアとしての訪問リハビリや外来リハビリ、さらに通所リハビリを加え、入院リハビリの成果を落とすことなく実生活に即した動きを維持できるようにNBM (narrative based medicine) の心を大事に患者さんのサポートをしていきたいと思っております。本年もよろしくお願いいたします。

新年のご挨拶

看護部長 石渡 祥子

新年おめでとうございます。
全世界がコロナ禍に翻弄された昨年は、当院も少なからず影響を受けました。しかし、皆さま方のご支援と職員の丸となった取り組みにより、無事に年を越すことができました。
これからも、地域の皆様から名実ともに信頼される病院を目指して、スタッフ一同努力を重ねて参りますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

リハビリテーション科 課長 伊藤 進一

新年明けましておめでとうございます。
昨年中は皆様方に大変お世話になり、心から感謝申し上げます。多くの患者様が住み慣れた場所でその人らしく生活が送れるよう、スタッフ一同、精一杯努力して参りたいと思います。
本年もどうぞ宜しくお願い致します。

医療連携室師長 杉山 晃一

明けましておめでとうございます。本年もリハビリを必要とする患者様のため、病院間の円滑な連携に努めてまいります。社会復帰・復職支援に向け、個々の患者様に合わせたサポートを心掛けます。回復期の入院期間は平均80日と長く要するため、コロナ禍ではありますが患者様・御家族様とのコミュニケーションを大切にし、安全・安心・安楽な入院生活を目指します。



介護技能 実習生報告



令和3年1月に中国から介護技能実習生として、李さん、張さんのお二人を当院の職員（看護補助者）として迎え入れました。

本来であれば令和2年に受け入れる予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大にともない半年以上も入国が延期。しかし、お二人の日本で学びたいという意欲は変わることなく日本に無事入国され1年目研修に取り組んでいます。

お二人の受け入れの経緯は、当院の看護補助者不足を解消することと地域（国際）貢献の一環として介護技能実習制度を利用することから実現しました。

採用面接や入国後研修などがすべてWEBでの対応となり、さらに入国後は個室隔離され外出制限など戸惑うことも多くあったと思いますが、当院での研修が始まってからは明るく元気に勤務しております。一生懸命取り組んでいる姿は患者様はじめ、同僚職員からも非常に好感を持たれています。

現在は、日常会話もかなり上達し当初心配していたコミュニケーション力も向上してきました。

令和3年8月には、1年目研修で必須となる介護技能検定試験を受験し見事合格、12月には日本語検定（N3）にも合格しました。

このことは、お二人自身の努力と病棟職員並びに管理団体（介護福祉関連事業協同組合）のサポートも成果です。

介護技能検定試験並びに日本語検定（N3）に合格したことで1年目研修必須の課題はクリアすることができ、予定どおり3年間当院での研修が継続されることとなりました。（不合格の場合は研修終了となり帰国となる）

3年間は中国へ帰国することが許されていないためホームシックなどあると思いますが、当院で働く中国出身の職員にも協力をいただきながら、今後も介護技能実習生及び当院職員としての自覚を持って勤務が継続できるよう対応して参ります。

防災訓練



令和3年12月23日に避難訓練を行いました。今回は、厨房からの火災を想定しての避難訓練を実施しました。厨房が病棟の中央にあるため二手に分かれての避難でしたがスムーズに避難することができました。また、消防署からも消防隊員の方々をお呼びして避難の流れなどご指導をいただきました。

総務課 山木 啓壽



Medical safety slogan
医療安全標語

当院はどんなときでも、患者様の安心・安全を第一にリハビリテーションを行なっています。どうしても心に余裕がなくなってしまうこともあります。そんなときにこの標語を思い出し、深呼吸をして心に余裕を持たせて日々の業務・リハビリテーションに取り組んでいきたいと思ひます。

1階病棟 理学療法士 小野塚 涼太

2021年度 **医療安全標語コンテスト入賞作品発表** 募集期間 2021年9月1日～9月30日



- これでいい? ひと息ついて 再確認
- あわてるな!! 心の余裕が事故防ぐ
- 忙しい そんな時こそ全集中 安全の呼吸



- 常に持とう 安全に気配れる 心のゆとり
- 医療安全 笑顔と声掛け ワンチーム

たくさんのご応募と投票へのご協力ありがとうございました

行事食 おせち料理

新年を祝い、元旦の昼食にておせち料理を提供しました。全体的に彩りが良く、盛り付けも綺麗で豪華なおせち弁当になりました。

また、お弁当箱や箸も普段と違うものを使用することで特別感を表現できたと思ひます。

入院患者様からは、「お正月の雰囲気味わえた」「こんなに豪華なおせちを食べられて嬉しい」といったお声をいただきました。

栄養科

八千代リハビリテーション病院周辺のおすすめスポットをご紹介します

八千代うどんぼ

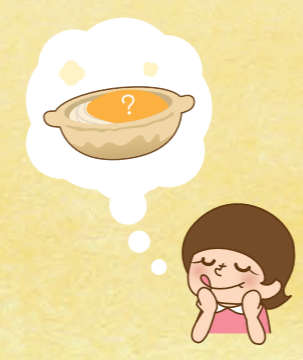


肉鍋うどん
1,150円(税込)

鍋焼きうどん
1,250円(税込)

この季節がやってきた! あつあつ鍋焼きうどん あなたはどっち?

大寒波が押し寄せ厳しい寒さが続くなか、あったか〜いグルメを楽しんで冬を乗り切りませんか?



八千代市京成バラ園向かいに構える「うどん紬麦」は自家製麺と自家製の関西風お出汁にこだわのお店です。冬季限定で2種の鍋焼きうどんを提供しています。

鍋焼きうどん(¥1,250税込)はまさに鍋焼きうどんの完成形! 海老の天ぷら鴨肉の燻製・玉子春菊舞茸ネギかまぼこ麩の8種の具材入りです。具材の旨み、うどんのつるつる食感、お出汁の深みの三重奏で最後のひと口まで幸せが続きます。

肉鍋うどん(¥1,150税込)はたっぷり乗った牛肉が美味。あつさりしながらも、噛むと肉の旨みと甘みが溢れます。出汁と混ざり合い、お箸が止まらなくなる味わいです。玉子と絡めて味わうとこれまた絶品です。お鍋でいただくので身体が芯まで温まりますよ。

ランチで売り切れになることもある人気店。ぜひおすすめですよ。

うどん紬麦

〒276-0046
 千葉県八千代市大和田新田458-3
 (京成バラ園向かい)
 TEL: 047-409-7796

ランチ 11:00~15:00 ディナー 17:00~20:00
 定休日 火曜日

京成バラ園の駐車場を利用できます。



八千代リハビリテーション病院で 一緒にお仕事をしてみませんか？

看護補助者入職お祝い金制度

看護補助者の方は、
入職後賞与にて支給

入職祝金最大10万円 (税込)

※但し、諸条件あり

詳しくは下記HP内く **看護師・看護補助 募集中** からご確認ください。

<http://yachiyo-reha.com>

八千代リハビリテーション病院

検索



言語聴覚士入職お祝い金制度

言語聴覚士の方は、
採用の場合

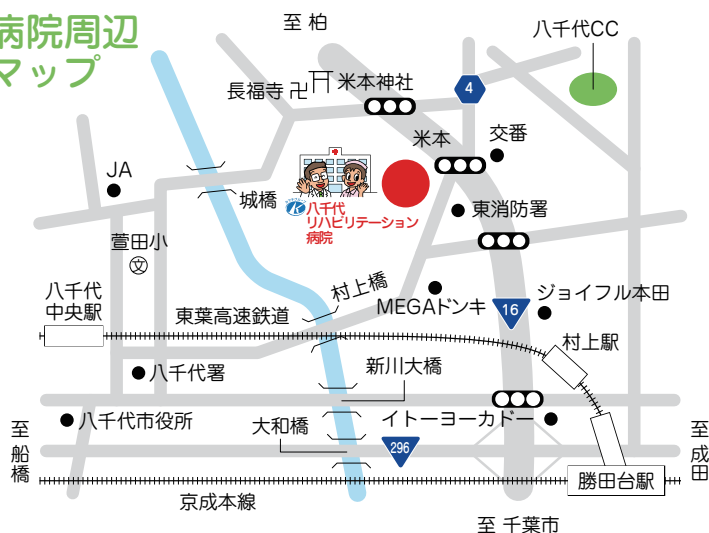
入職祝金15万円

(税込)を支給いたします。

但し、紹介業者からの紹介の場合はこの制度は除外とさせていただきます。



病院周辺 マップ



交通のご案内

<京成電鉄勝田台駅からのご案内>
勝田台駅から東洋バスで米本団地行15分
「八千代リハビリテーション病院」停留所下車

<お車をご利用のご案内>

国道16号線柏方面からお越しの方

米本交差点を
右折し病院後方入口よりお入りください。

国道16号線千葉方面からお越しの方

米本交差点を
通過のうえ病院正面入口を
左折してください。

▼ 当院HP



<送迎バスのご案内>

京成勝田台駅北口、千葉ニュータウン駅
より無料送迎バスが運行しています。
詳しくはHPをご確認ください。

八千代リハビリテーション病院 広報誌



令和4年 新春発行

企画
発行

八千代リハビリテーション病院
広報委員会

〒276-0015 千葉県八千代市米本1808番地
TEL 047-488-1555 / FAX 047-488-1552